



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月12日

上場会社名 株式会社ドリコム 上場取引所 東
 コード番号 3793 URL <https://drecom.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内藤 裕紀
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 後藤 英紀 TEL 050-3101-9977
 定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	12,655	29.4	112	△87.6	53	△93.3	△1,035	-
2024年3月期	9,779	△9.5	903	△60.4	793	△63.8	104	△91.0

(注) 包括利益 2025年3月期 △1,028百万円 (—%) 2024年3月期 116百万円 (△90.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	△36.10	—	△20.1	0.4	0.9
2024年3月期	3.64	3.64	1.9	6.0	9.2

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 -百万円 2024年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	13,506	4,719	34.6	162.48
2024年3月期	14,148	5,668	39.7	196.29

(参考) 自己資本 2025年3月期 4,669百万円 2024年3月期 5,615百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	634	△899	△1,739	3,928
2024年3月期	△473	△2,048	2,413	5,932

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00	—	28.7	—

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	20,000	58.0	1,000	792.8	950	—	500	—	17.40

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 -社 (社名)、除外 -社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	29,340,212株	2024年3月期	29,224,108株
② 期末自己株式数	2025年3月期	599,995株	2024年3月期	615,695株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	28,685,771株	2024年3月期	28,570,583株

(注) 株式会社日本カストディ銀行（以下、「ESOP信託口」という。）が所有する当社株式564,000株（議決権の数5,640個）につきましては、上記期末自己株式数に含まれております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	11,091	38.5	△610	-	103	△82.3	△746	-
2024年3月期	8,008	△11.1	192	△86.2	585	△62.0	356	△52.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	△26.01	-
2024年3月期	12.48	12.46

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	12,946	4,329	33.1	149.02
2024年3月期	13,278	4,988	37.2	172.65

(参考) 自己資本 2025年3月期 4,282百万円 2024年3月期 4,939百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2025年5月12日に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料については開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(「事業計画及び成長可能性に関する事項」の公表について)

「事業計画及び成長可能性に関する事項」につきましては、2025年6月の公表を予定しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	1
(1) 当期の経営成績の概況	1
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	2
3. 連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 連結貸借対照表	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	16
4. その他	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、「with entertainment」をミッションとして掲げており、人々の期待を超えるサービスを生み続けていくことを目指しております。また、今までになかった価値を創造し、ユーザーを魅了する体験を届けていくことに努めております。中期的には、IP×テクノロジーを軸に、エンターテインメント・コンテンツをグローバルに提供する企業となっていくことを掲げており、持続的成長及び企業価値向上を目指しております。

主力のゲーム事業においては、ゲームの開発・運用が主要事業となっており、他社IPゲーム及びゲームプラットフォーム並びにオリジナルゲームの開発・運用を行っております。また、コンテンツ事業においては、IPの保有・育成を目的として小説、コミックス等の書籍、電子書籍の出版、販売を行っている他、当社の有するインターネットサービスの知見と先進的なテクノロジーを活用した新規サービスを試験的に立ち上げ、事業化に向けた試行を重ねております。

当連結会計年度における業績は、売上高12,655,184千円（前期比29.4%増）、営業利益112,008千円（同87.6%減）、経常利益53,306千円（同93.3%減）となりました。また、当第1四半期にリリースした新規モバイルゲームタイトル1本に関連するソフトウェア減損損失、開発中のPC・コンソールゲームタイトルに関連するソフトウェア仮勘定減損損失、投資有価証券評価損を計上したことで特別損失1,171,806千円を計上したため、親会社株主に帰属する当期純損失は1,035,569千円（前期は親会社株主に帰属する当期純利益104,051千円）となりました。

各セグメントの業績は以下の通りです。

ゲーム事業

ゲーム事業においては、当第3四半期にリリースいたしました新規自社配信タイトル『Wizardry Variants Daphne』が当期において順調に推移し収益に貢献いたしました。また、当第4四半期には、位置情報ゲーム『Disney STEP』をリリースいたしました。現在の運用中モバイルゲームタイトル本数は11タイトルとなっており、複数の長期運用タイトルから収益を獲得しております。なお、当第1四半期にリリースした新規タイトルは売上が想定を下回り、クローズを決定いたしました。また、開発中のPC・コンソールゲームタイトルについて、プロジェクト方針等の変更に伴い、将来収益の再評価を行い、投資額の回収可能性を算定した結果、当該開発中ゲームタイトルに関連する資産の一部を減損処理することといたしました。

売上高につきましては、一部の運用タイトルが前期を下回る推移となりましたが、当第3四半期にリリースした新規タイトルの貢献により前期比で増加いたしました。

利益につきましては、上記の増収要因の通り新規タイトルによる貢献がありましたが、運用タイトルの弱含み、及び当第1四半期にリリースした新規自社配信タイトルが想定を下回る売上となったこと等により、前期比で減少いたしました。

以上の結果、セグメント売上高は11,924,240千円（前期比27.5%増）、セグメント利益は976,374千円（同48.5%減）となりました。

主力事業である当セグメントにおいては、引き続き既存運用タイトルの安定的な収益の維持に努めるほか、新規運用タイトルの収益最大化による売上・利益の増大及びPC・コンソール向け新規タイトルの開発による事業ノウハウの獲得、自社IPの保有を目指してまいります。

コンテンツ事業

コンテンツ事業においては、IPの保有、育成、収益化を目的として出版・映像事業に取り組む中、ライトノベルレーベル「DREノベルス」とコミックレーベル「DREコミックス」から毎月刊行を実施しております。また、当社の有するインターネットサービスの知見と先進的なテクノロジーを活用し、Web3領域における新たな事業開発や、SNSを活用したファンマーケティング支援サービス『Rooot』『Fanflu』等を提供しております。

売上高につきましては、「DREノベルス」に加え、2023年秋から「DREコミックス」の刊行を開始しており、シリーズ累計20万部を超える人気作品を複数輩出できていること等により、前期比で増加いたしました。

利益につきましては、出版・映像やWeb3などの新規事業領域への投資を行っており費用先行が継続しておりますが、上記の増収要因により、損失額が前期比で減少いたしました。

以上の結果、セグメント売上高は778,959千円（前期比81.2%増）、セグメント損失は864,366千円（前期はセグメント損失993,611千円）となりました。

当セグメントにおいては、出版事業において作品数積み上げによる販売数増加、損失額の縮小に努めるほか、中期的に目指す姿の実現に向け今後も投資を実施してまいります。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は、主にソフトウェアが減少したものの、売掛金が増加したことなどから、13,506,236千円となりました（前連結会計年度末比642,185千円減少）。

(負債)

当連結会計年度末における負債は、主に未払金が増加したことにより8,787,099千円となりました（前連結会計年度末比306,800千円増加）。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、主に親会社株主に帰属する当期純損失1,035,569千円を計上したことにより、4,719,137千円となりました（前連結会計年度末比948,986千円減少）。

この結果、自己資本比率は34.6%（前連結会計年度末は39.7%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2,004,111千円減少し、3,928,774千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは634,082千円の収入となりました。主な増加要因は、減損損失の計上額1,121,886千円、未払金の増加額1,176,678千円、主な減少要因は、売上債権の増加額1,348,424、前払費用の増加額306,748千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは899,375千円の支出となりました。主な増加要因は、開発投資受入による収入917,100千円、主な減少要因は、無形固定資産の取得による支出1,782,926千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは1,739,032千円の支出となりました。主な減少要因は長期借入金の返済による支出1,743,850千円であります。

(4) 今後の見通し

今後につきましては、ゲーム事業において、より強固な事業基盤を作るべく、既存運用タイトルへの追加投資や体制強化等を通じて長期安定的な収益の確保に努めるほか、新規運用タイトルの収益最大化による成長を目指してまいります。また、ゲーム事業においてもIPを保有し育成することを目的として、PC・コンソール向けのオリジナルタイトルの開発を実施してまいります。

コンテンツ事業においては、IPを保有し育成・収益化することを目的として開始した事業を一定規模に成長させることを目指しております。また、新たな体験・市場を生み出す先進的なテクノロジーの活用を積極的に進めてまいります。

2026年3月期につきましては、新規運用タイトルを軌道に乗せ、次なる成長への投資を継続することを目指しており、2025年3月期下期にリリースしたタイトルが通期寄与することによる増収を見込んでおります。

上記を踏まえて、2026年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高20,000,000千円（前期比58.0%増）、営業利益1,000,000千円（同792.8%増）、経常利益950,000千円（前期は経常利益113,032千円）、親会社株主に帰属する当期純利益500,000千円（前期は親会社株主に帰属する当期純損失1,035,569千円）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しています。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,937,126	3,928,774
売掛金	1,657,924	3,006,348
商品	7,990	12,834
仕掛品	44,689	78,672
前払費用	155,917	704,277
その他	563,215	111,310
流動資産合計	8,366,863	7,842,218
固定資産		
有形固定資産		
建物	191,229	191,229
減価償却累計額	△48,741	△69,933
建物(純額)	142,488	121,295
工具、器具及び備品	87,906	92,033
減価償却累計額	△68,350	△74,305
工具、器具及び備品(純額)	19,555	17,728
リース資産	7,232	7,232
減価償却累計額	△4,207	△5,307
リース資産(純額)	3,025	1,925
有形固定資産合計	165,068	140,948
無形固定資産		
ソフトウェア	18,279	3,683,370
ソフトウェア仮勘定	4,359,472	604,944
無形固定資産合計	4,377,751	4,288,315
投資その他の資産		
投資有価証券	69,926	20,006
繰延税金資産	650,038	883,155
その他	518,773	331,593
投資その他の資産合計	1,238,738	1,234,755
固定資産合計	5,781,559	5,664,018
資産合計	14,148,422	13,506,236

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	329,599	417,877
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	1,743,850	1,738,600
リース債務	1,281	1,281
未払金	604,044	1,780,723
未払法人税等	61,235	120,835
賞与引当金	86,949	98,208
その他	621,140	1,049,950
流動負債合計	3,548,100	5,307,477
固定負債		
長期借入金	4,627,300	2,888,700
リース債務	2,243	961
資産除去債務	100,000	100,000
その他	202,655	489,960
固定負債合計	4,932,198	3,479,621
負債合計	8,480,298	8,787,099
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,842,360	1,880,309
資本剰余金	2,099,521	2,137,862
利益剰余金	1,926,096	890,527
自己株式	△259,894	△252,033
株主資本合計	5,608,084	4,656,665
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,611	11,940
為替換算調整勘定	790	1,004
その他の包括利益累計額合計	7,402	12,945
新株予約権	49,067	47,010
非支配株主持分	3,570	2,516
純資産合計	5,668,124	4,719,137
負債純資産合計	14,148,422	13,506,236

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	9,779,099	12,655,184
売上原価	6,374,197	9,177,714
売上総利益	3,404,901	3,477,470
販売費及び一般管理費		
給与手当	536,598	563,100
賞与引当金繰入額	53,003	53,660
支払手数料	151,096	165,902
広告宣伝費	361,131	1,388,668
研究開発費	396,002	204,734
その他	1,004,030	989,395
販売費及び一般管理費合計	2,501,863	3,365,461
営業利益	903,038	112,008
営業外収益		
受取利息	52	3,320
受取配当金	2,979	-
還付加算金	-	1,760
助成金収入	-	24,369
その他	133	616
営業外収益合計	3,164	30,066
営業外費用		
支払利息	44,714	77,376
支払手数料	64,213	5,969
為替差損	1,321	203
その他	2,782	5,217
営業外費用合計	113,032	88,768
経常利益	793,171	53,306
特別損失		
減損損失	746,234	1,121,886
その他	-	49,920
特別損失合計	746,234	1,171,806
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	46,936	△1,118,500
法人税、住民税及び事業税	102,591	149,988
法人税等調整額	△162,647	△234,807
法人税等合計	△60,056	△84,819
当期純利益又は当期純損失(△)	106,992	△1,033,681
非支配株主に帰属する当期純利益	2,941	1,887
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	104,051	△1,035,569

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	106,992	△1,033,681
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,691	5,329
為替換算調整勘定	708	213
その他の包括利益合計	9,399	5,542
包括利益	116,392	△1,028,138
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	113,450	△1,030,026
非支配株主に係る包括利益	2,941	1,887

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,811,311	2,068,472	1,967,564	△266,237	5,581,111
当期変動額					
新株の発行	31,048	31,048			62,097
親会社株主に帰属する 当期純利益			104,051		104,051
自己株式の処分				6,342	6,342
剰余金の配当			△145,518		△145,518
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	-	-	-	-	-
当期変動額合計	31,048	31,048	△41,467	6,342	26,972
当期末残高	1,842,360	2,099,521	1,926,096	△259,894	5,608,084

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	為替換算調整 勘定	その他の包括 利益累計額 合計			
当期首残高	△2,079	82	△1,997	49,067	2,938	5,631,120
当期変動額						
新株の発行						62,097
親会社株主に帰属する 当期純利益						104,051
自己株式の処分						6,342
剰余金の配当						△145,518
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	8,691	708	9,399	-	631	10,031
当期変動額合計	8,691	708	9,399	-	631	37,003
当期末残高	6,611	790	7,402	49,067	3,570	5,668,124

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,842,360	2,099,521	1,926,096	△259,894	5,608,084
当期変動額					
新株の発行	37,948	37,948			75,897
親会社株主に帰属する 当期純損失（△）			△1,035,569		△1,035,569
自己株式の処分		391		7,861	8,252
剰余金の配当					
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	-	-	-	-	-
当期変動額合計	37,948	38,340	△1,035,569	7,861	△951,418
当期末残高	1,880,309	2,137,862	890,527	△252,033	4,656,665

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	為替換算調整 勘定	その他の包括 利益累計額 合計			
当期首残高	6,611	790	7,402	49,067	3,570	5,668,124
当期変動額						
新株の発行						75,897
親会社株主に帰属する 当期純損失（△）						△1,035,569
自己株式の処分						8,252
剰余金の配当						
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	5,329	213	5,542	△2,056	△1,053	2,432
当期変動額合計	5,329	213	5,542	△2,056	△1,053	△948,986
当期末残高	11,940	1,004	12,945	47,010	2,516	4,719,137

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	46,936	△1,118,500
減価償却費	144,830	526,454
減損損失	746,234	1,121,886
株式報酬費用	49,011	61,775
受取利息及び受取配当金	△3,031	△3,320
支払手数料	61,970	5,969
支払利息	44,714	77,376
売上債権の増減額 (△は増加)	△173,265	△1,348,424
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△29,839	△38,694
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△170,986	178,082
前払費用の増減額 (△は増加)	3,804	△306,748
仕入債務の増減額 (△は減少)	△120,378	88,278
未払金の増減額 (△は減少)	49,192	1,176,678
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△52,935	67,231
前受金の増減額 (△は減少)	25,711	△42,519
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△42,600	11,258
未払費用の増減額 (△は減少)	△159,349	△11,234
その他	△70,871	102,035
小計	349,147	547,586
利息及び分配金の受取額	3,979	4,098
利息の支払額	△43,536	△74,776
法人税等の支払額	△782,828	△112,337
法人税等の還付額	-	269,510
営業活動によるキャッシュ・フロー	△473,238	634,082
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,404	△7,704
無形固定資産の取得による支出	△2,006,279	△1,782,926
投資有価証券の取得による支出	△10,000	-
開発投資受入による収入	-	917,100
その他	△30,132	△25,844
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,048,815	△899,375
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	4,586,000	-
長期借入金の返済による支出	△2,012,350	△1,743,850
配当金の支払額	△145,077	△172
その他	△14,838	4,990
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,413,734	△1,739,032
現金及び現金同等物に係る換算差額	708	213
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△107,610	△2,004,111
現金及び現金同等物の期首残高	6,040,496	5,932,886
現金及び現金同等物の期末残高	5,932,886	3,928,774

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

従って、当社はサービス別のセグメントから構成されており、「ゲーム事業」、「コンテンツ事業」の2つを報告セグメントとしております。

「ゲーム事業」は、主にスマートフォン上でプレイするゲームの企画、開発及び運用を行っております。「コンテンツ事業」は、小説、コミックス等の書籍、電子書籍の出版、販売を行っている他、当社が過去培ったノウハウや有する最先端技術を応用し、当社の中長期の成長を担う新規事業の創出に取り組んでおります。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部取引及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	ゲーム事業	コンテンツ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,349,181	429,917	9,779,099	-	9,779,099
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	3,600	3,600	△3,600	-
計	9,349,181	433,517	9,782,699	△3,600	9,779,099
セグメント利益又は損失(△)	1,896,650	△993,611	903,038	-	903,038
セグメント資産	6,978,062	405,614	7,383,676	6,764,745	14,148,422
その他の項目					
減価償却費	109,492	11,163	120,655	24,175	144,830
減損損失	609,185	137,048	746,234	-	746,234
有形固定資産及び無形固定資 産の増加額	1,876,201	133,436	2,009,637	15,045	2,024,682

(注) 1. セグメント資産の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金、繰延税金資産、有形固定資産であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	ゲーム事業	コンテンツ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,920,708	734,476	12,655,184	—	12,655,184
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,531	44,483	48,015	△48,015	—
計	11,924,240	778,959	12,703,199	△48,015	12,655,184
セグメント利益又は損失 (△)	976,374	△864,366	112,008	—	112,008
セグメント資産	8,102,179	430,543	8,532,723	4,973,513	13,506,236
その他の項目					
減価償却費	497,830	—	497,830	28,624	526,454
減損損失	1,121,886	—	1,121,886	—	1,121,886
有形固定資産及び無形固定資 産の増加額	1,787,087	—	1,787,087	16,839	1,803,927

(注) 1. セグメント資産の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金、繰延税金資産、有形固定資産であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメント名称の変更)

当連結会計年度より、「メディア事業」としていた報告セグメント名称を「コンテンツ事業」に変更しております。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。なお、前連結会計年度のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社バンダイナムコエンターテインメント	4,130,073	ゲーム事業、コンテンツ事業
Apple, Inc.	1,492,945	ゲーム事業
株式会社バンダイナムコネクサス	1,206,557	ゲーム事業

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
Apple, Inc.	3,709,523	ゲーム事業、コンテンツ事業
株式会社バンダイナムコエンターテインメント	3,137,887	ゲーム事業
Google LLC	2,807,911	ゲーム事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	ゲーム事業	コンテンツ事業	全社・消去	合計
減損損失	609,185	137,048	—	746,234

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	ゲーム事業	コンテンツ事業	全社・消去	合計
減損損失	1,121,886	—	—	1,121,886

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	196円29銭	162円48銭
1株当たり当期純利益金額	3円64銭	△36円10銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	3円64銭	—

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

2. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失金額であるため、記載しておりません。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	104,051	△1,035,569
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	104,051	△1,035,569
普通株式の期中平均株式数(株)	28,570,583	28,685,771
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	
普通株式増加数(株)	52,440	43,380
(うち新株予約権(株))	(52,440)	(43,380)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	5,668,124	4,719,137
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	52,637	49,527
(うち新株予約権(千円))	(49,067)	(47,010)
(うち非支配株主持分(千円))	(3,570)	(2,516)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	5,615,486	4,669,610
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	28,608,413	28,740,217

4. 株主資本において自己株式として計上されているESOP信託口が所有する当社株式数は1株当たり当期純利益金額算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度586,074株、当連結会計年度569,545株であります)。また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております(前連結会計年度581,600株、当連結会計年度564,000株であります)。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

該当事項はありません。